

北海道開拓の村ワークシートについて

学習指導要領の改訂により、今後の北海道開拓の村の利用方法も変化していくことが予想されます。そこで、今回作成したワークシートはこれまでの課題に対する回答を記入する一問一答式のものではなく、学習者が自らの活動内容や思考を書き込む一問多答式・記述式で構成し、児童生徒の回答の正答率を評価するのではなく、児童生徒の主体的な活動と思考の関連付けを評価することを想定して作成しました。

なお、学校ごとの学習課題に加え、単独でも利用できる汎用ワークシートを目指しています。児童生徒がどの建造物を訪れ、何を見てどのようなことを考えたのか、このワークシートを活用・応用して見学の様子 of 把握にお役立て頂けますと幸いです。

例 4年生向け現地学習ワークシート

現地学習ワークシート

年 組 氏名

☆ 北海道開拓の村に展示されている、穴山の人やものを運ぶ道具や設備は何でしょうか？

☆ それぞれどのようなものを運んでいたと思いますか？

☆ 北海道開拓の村の中で確認した建物と見つけたものを書き入れましょう。

運ぶ 重たいもの				
大きなもの				
ものを運ぶ道具				

☆ 名前や使い方が分からなかった道具の特徴を書きましょう。

☆ 早くに町ができた地域は海や川に接した場所でした。その後、北海道の内陸に人やモノを運ぶために何を整備したのでしょうか？ 【ヒント】 今でも（今日も）お世話になっています。

必要とする力

定められた課題を基に、関連するモノを探し、考察して文章表現する力。

各々の訪れた建物と目にした道具を認識し、記録する力。
モノを分類する力。

自らが知らないこと・不明なことを文章化し、伝える力。

見学を基にした歴史的事象と、自らの生活を関連づけて考える力